

2025 年 4 月 25 日

株式会社 千葉銀行

有限会社マルタカ・プランニング向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社マルタカ・プランニング(代表取締役 高橋 徹、本社:千葉県鎌ケ谷市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社マルタカ・プランニングは、介護・福祉事業を展開しており、デイサービスを中心に、サービス付き高齢者向け住宅や就労継続支援B型事業所を運営しています。専門性の高いスタッフによる丁寧できめ細やかなサービスの提供や、多様な機能訓練メニューに定評があり、周辺地域の利用者からの信頼は厚く、順調に事業を拡大しています。同社は、「職業奉仕」という理念のもと、質の高い介護・福祉サービスの提供を通じて、地域社会における人々の健やかで豊かな生活の実現に貢献しています。また、環境負荷の軽減に向けて、照明のLED化に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	有限会社マルタカ・プランニング	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2025 年 3 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	54.435	52.925	51.414	49.904	48.393
(参考) 2023 年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023 年度(2023 年 8 月~2024 年 7 月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績 55.946
(t-CO2/億円)

以 上